... 万香药 三丁円

27入場料をとつて使用し

ようとするとき

結婚式場…宴会場を含む

(富士川町老人福祉セン

東京

(以上再掲)

万放送施設、暗幕、どんちよ

|理条例」を上呈する予定で

五川町議会に「飼い犬管

ん、応接セット、机、椅子との寄附金は、じゆうた

う、特、将棋等の娯楽備品 座ぶとん等の家具、テレビ

早品 渡边弥太郎 母子福祉会 青年団

(則行等の場合)



費は三百三十万円で完工し 四百万円の内、一般財源町

大きな受益となった。

福祉センターを利用するには

分が充分楽しめる。 写真は浴室内部・温泉気

|敷かれている大集会室| (写真は赤いジュータンの

相生 旭町 団体

豊蔵

三万五千

(株富士川採石

高岡 文夫 富士川支店一万五千

万

登録犬

五六二頭 五七〇頭 処分犬) 六八四頭 六三四頭 五〇頭

なぐ。

花花 婦人会 後藤 金作 宇佐美鶴雄 斎藤 頻夫 久保田 巌 小永井茂作 稲垣 きよ

万 Ιĵ

松野支店

一万五千

差引現在犬

丸山彦之助 山崎 四郎 大畑 んびりと休む。

あるいは静養室で終日 風呂浴びた後、娯楽室

東京 上町

〒

清水銀行岩湖支店 静岡銀行岩灣支店

二万

その後の減少 松野山間部 調查地区内 ※実態論查結果:確率97% 審議了承を受けた。

一四頭

(不用犬回収

④人に危害をおよばさない ③犬の子が産まれたら責任

距離をおいて門市内につ をもつて処分する。 小池 清水

中川

国兵

五万 万万 五万

秀村

登録三百円、

注射一回

(4)使用を許可しない場合

町外" 町内申込

三千円

(4)公益、

公安その他風俗

木島 東町

一万五千

井出

三万

を完了していることになる

ただし、放し飼いの多い ほとんど全部の犬が注射

立花 幹夫 芦川

万万

**東庵食品市場** 

al

飼育者が飼い犬をつないだ

て野犬とみなして捕獲する 後放置されている犬はすべ

方法が考えられている

の作録の標示

口につける。 くせをつけない。 **渡辺宋太郎** 

三方 七万 七万 五十

矢所 清水 市場 鄉東静砂利 清水

源治 百八万二千円

木花田

辰治二万三千 ため、野犬との区別がつか

一万円ず、野犬の実態がつかめな

い点に問題があり、

::::

⑥人を噛んだときは、

飼い

鎖、競技会の場合を除く できる人であること(符 鎖をつけ、犬の力を叫御

**若拠貞雄ほか** 斎藤 六郎

回管理上、

支障があると

ると認められたとき をそこなうおそれがあ

3

月に指定され、総工費一下

結果、ついに三十九年六

5539 4 月 建設計画を組んで態勢を固 算にも事業費の一部を計上

いうことで、指定を受ける

年度には当初予算に建設費 に至らず、そこで、二十 たが、全国で僅か三ケ所と ついて国庫補助事業となつ 福祉法が施行され、建設に

一千万円を掲げ、県知事、

厚生省、大蔵省等に数回陣

の機能は、充分その目的を

不たすことであろう。

直と豪華さから、センター

(敬称略・単位円) | 〃 備品購入費

村田安太郎

町議会厚生委員会へ提出、

寄付者

三万 十万 三万

町商工会 町農業協同組合

九方七千

万

内部諸施設の合理的な配

談室、トイレとなつている 百五十人)会議室、健康相 椅子で百人収容、座わつて テージをもつた大集会室 二階は、放送室、控室、ス 沸室、売店、相談室、トイ

タセーン

数きている。

野和子※(池谷熊夫)

利用申込みも、

センターの使命は大き

強力に具体化をはかつ

行 静岡県庵原郡富士川町役場 集 総務課広報係 代表 岩渕 3 番

印刷 望月印刷所 電話岩湖 304

福

祉

t

タ

完

成

0

各種会場に

## 建設までの また各種団体の会合、 町民憩の場

単に老人の憩の場としてだけにとどまらず、町民各層の福祉増進のため、 建て、延面積百五十坪。役場のすぐそばにその親しめる容姿を見せている 期間を経て、町民全般に使用されることになつた。鉄筋コンクリ 老人福祉法に関する国庫補助事業の指定を受け建設されたものであるが センターは四月三十日の竣工式、五月一日~五月三日の自由視察開放の 結婚式場として巾広く利用される。

₹28

田雪鱼 娱棄室 脱较 ß 0

を示す)

会計課

相式で

建福 トイレ

新編成された。 事異動に伴い、次のように

役場職員は四月十日、人

役

場

人

(※は異動者( )は兼務

会議室

/ 严 平面図

不を見上

面接室 事務室

2 階平面図

松堂宝

控室Ⅱ

山田貞子 斎藤資子 浦野 **弌己※斎藤博 大木靖也※** 佐祭望月義信 課員 佐藤

山下和子 飯島康男※望月 | 大畑豊蔵、大畑やす

正裕参池田一郎

池田留吉 課員 深沢好己 課長 加藤勲 課長補佐※ 所員 平野型

役場用務員

深沢多美子

大葉全室

君江 若月喜代子

渡辺勝



めた。

昭和三十八年八月、老

昭和三十八年度には当初予 化を町当局に申し入れた。 当年末の議会厚生委員会は 地に結成と同時に聞かれ、 昭和三十七年老人ゥラブ各

これをとりあげ、その実現

設置要望の声は、すでに

経過

1.1 の全容

> の静養室。右には図書室、 セン 玄関を入いると左に事務 面接室、その奥に四つ 内部説明 静養室

ている。さらに通路をへだ 娯楽室、続いて浴室が控え 左から用務員室、湯 のために出てくる。 新婦が人生第二のスタート 場からは、祝福された新郎 る。 歌が、 ステージでは、無踊が、

交場として、会議の場とし 生活改善を掲げた結婚式 課長 望月計夫学課長補佐 町民の憩の場として、社 演奏が人を集めてい 民牛課 小林今子 哲司 太田国弘祭清洋子

夫 戸塚暁子 みさ子 小沢勝己 野沢晋 宇佐美英子 佐野 望月宣男 舞員ぶ勝呂ツル 池谷動 課長 芦川藤雄炎課長補佐 田正雄 矢板富寿

すでに多 浜子※清照子※望月薫 佐 斎藤操 課員 西尾静江 課長 平田広胤※課長補佐 丸山博康 望月志郎、柳下 犬についてのアンケートと 蓮池道江 佐野正豊 平岩康夫※角替 課員 佐山繁雄 | 秋 植松周 ラ

退

い主は責任をもつて、門戸 |その実態調査を実施、「飼|次の諸点を挙げ、 きだ」との意見の回答率百 内に綱または鎖でつなぐべ %を得たので、条例原案を 当町は、去年五月に飼い|行する。 飼い犬管理条例 上呈か |①小どもにねだられて飼う めている。 風間衛生課長は、

②年一回の登録と年二回の 犬に鑑礼をつけること。 狂犬病予防注射を受け、 ことが多いが、正しい個 い方を教えてから飼う。 協力を少 とくに

自衛隊員募集

昭和40年度第1次 2等陸士 2等海士

応募資格 18才以上25才未満の日本国籍を有する男子及び中学校卒程度の学力を有す るもの。

河川 側溝に

こ みをすて 下 な (1 で さ (1

主任 若月三郎 職員

和

石田辰

衛生ブラント

**脾長** 大久保芳夫 **脾長補** 西卷忠利 斎藤銀平 賴戸市太郎 若松智弥 石 秦二 鮎川伸代 野口政義 茂二 明石あさ子 課長 風間清治※課長補佐 事 八郎 佐藤富男 桜庭敏雄 上政江 宇佐美良子※村野 田初江 現業第二 池谷喜 補佐 ※池谷態夫 局員 第一佐塚梅占 町田治平 教育委員会 斎藤律子※望月秀子 現業 渡辺忠治 課員※林勝 清 異 動 雄鋭子 水道課 幸二※(望月薫) 渡辺正雄 久保田忠作

倉章夫 仲摩八千代 植松 望月三郎 関原秀亮 事務局長 神戸鹿治 課長 久保田安男 望月真 課員 谷津

楠間今 ж は 町内で買い ま

あり、三ヶ月ていどの有余 飼育しないでください。 の道路に脱ぶんするような 主は必ず役場へ届ける。 以上の事が守れぬ方は、 (三重) を入 投書をお寄せ下さい 

顯書受付 試 験 日 5月6日~20日 6月13日(日曜日)

⑤犬を連れだすときは郷、

<sup>乙種</sup> 危険物取扱主任者試験

申込先 役場総務課 消防係

および2等空上の募集を行なつています

とが必要である。単に、現一に対する理解と助言を切に一ことになつた。

松正由記 植松君代 植松 本三四-斎藤孔一 川坂堺

子供会(17)新年度発足

役員・指導者決まる

青春万才といえる場をつく の充実を求め、小さくても

よう努力したい スポーツへの関心を深める 自身の向上」を目指し、組

町民の方々の、現代青年

婦人会活動の推進力となる 会員の要望により再選され で行なわれた。 は四月十七日、第一公民館

留任、今後さらに二年間、

せている。

青少年の育成」を申し合わ こんでいることで一健全な 員との座談会を数夜く盛り の中でめだつ点は、青年団

支部長 木島西村八重子

大村温子 小川たつ子 浜村文子 厚生部 塩坂道 幸子 文化部 田村タカ

子 井出てい 会計監査

方池田さぬ・清水稲英さと

平和泉ため子。 子・道下小川時子・西野下 辻久保田静子・道上田中貞

万に及ぶ詠進歌が寄せられ

役場総務課ではその見本

心 毛糸編機 一台

五十枚づつ

**ナ・半在家深沢みよ子・大** 

池野三十坂白井十世子・原 中山清水重子・足久保小泉 佐野よね・漆野望月とし江

|会長 | 望月八代

(敬称略)

会長はじめ本部役員は、

の使命であると思う。青春 | 織の充実強化を計り、なお

われる背春をよみがえらせ ばなしの時代に、ゆがめら のなかで、機械に使われつ

青年間究極の目的「青年

昭和四十年度婦人会総会

なお、四十年度事業内容

- これが青年団の第一

れた青春をとりもどし、失

の花々を開花結実させるか

である。以上のような観点

会長・本部役員留

任

副会長 齋藤わき 皐月正子

婦

会部

加茂わか 武下徳子 佐野はる子 植松か 庶務 森中政子 社

電子·媚之内朝比奈愛子· 北佐野みつ子・山田蓮池八

宮 歌会始」について

毎年一月宮中で歌会始の

世払い出し世

史 跡

を内房口に迎撃、戦死した。 答は、武田の先鋒山県昌景の軍 河進攻の際、今川方であつた清 月、甲斐の武田信玄の第一回験 狭氏歴代の幕所である を示している。 るが、均整がとれて、優美な線 であり、宝管印塔は小型ではあ 格(はうぎよういんとう)一基 ので、北松野山田にある。

1. 現金

(一川玉募金)

※現金 二百円

(一円玉募金)

木道一

川村音作

現金口座

足ケ久伝

小泉義

1

生活部 芦川りつ子 風岡 とせ子・粒良野稲葉きく江

つて、どのように町内青春

ホーツで鍛えた根性をも

長に就任したが、こんで

から、今回、推されて青年

その手腕が期待されている

「産業構造の急速な発達

なかで、多くの仲間と学び から、青年団という組織の 来に向かつて準備するとき

へも積極的に協力したいと 行動するなかで、地域社会

子供会ー新年度を迎え、さ

町内児童の福祉向上を目

太田一雄 斎藤茂年 清水 植松敏子 太田国弘 坂下

幹事

町-斎藤孝良 望月愛子

花田吉広

渡辺旭 宮町-

村松和恵 池谷さき江 上|清水昶雄 新四―伊東伸一

齋藤義夫 佐藤勝 滝輝子 とし江 舟山-太田一雄

野康代 若月佳子 新町ー 町-清勝元 益木進一 水

らに意您を新たに出発する 標に、活動を続ける十七の

常盤博昭 斎藤孔一 書記|-常盤竹光 斎藤茂年 植|

会長一 芦川清司副会長 (人員)次のとおり (敬称略) **企画が**盛り込まれる見込み

子供会指導者協議会の新 望月広己 五月五日子供の日にも新

室野一望月敏夫 望月金吾

子

加茂こと子 相生町ー

日之出一若月貞彦

娴越辰 東一二 京子 大村美智代 旭町-**一望月里志 藤島肇 小田** 

林友子 小池-土橋-夫 関原信雄 市川美枝子 若

秋山哲男 望月公雄 森洋 つ子 佐藤富士子

指導者 斎藤玉枝 | 昶雄 小田京子 森洋子 会計 大村美智代

望月偉夫

遠藤せつ子 平 信行 齋藤玉枝 天野光子 清静子 木島−常盤博昭 飯島康男 野村定士 清水 男 鈴木恒子

幸町-若月勝

|本一区一芦沢靖浩 桐谷収 |月正義

佐野百合子

野みつ子 芦川清司 小山

## を 語 る

## 丸 山 博 康 新 青 年 寸

長

より、見下でも広く知られ ・ツマンとして町内はもと 青年の範となる生活態度 その名はスホ 存、すぐ日先の幸せだけに 在の生活のなかで、時間の 小さなカラに閉じてもつた やりくりをして、小さな青 心を作われていたのでは、

|をうたいながら、大きな未 う。青年時代は青森の喜び 貧弱な人生に終わつてしま

計 望月志郎 会計監査 油田桂太郎 杉山年明 团長 丸山城康 副団長 要望する 月真由美事務局長 太田 佐野勇作 河原秀俊 社会 美緒

国弘 局員 小沢勝己 会員 望月靖子 森山照子 97 ill: 保田敬子 大村美智代 委 長 高岡康子 副部長 副部長 芦沢靖浩 小泉常 中邦雄 委員 大村武 望 月愛之 佐野五明 皐月伸 上敏 体育部 部長 占屋 丁下孝男 佐野臣弘 大村 関原信雄 家政部 部 委員 山本嘉幾 嵩川 副部長 植松美嗣 大石哲也 藤島肇

小田京子 渡辺静子 望月 みきつたためである。

を各家庭で保存できるよう 月より実施する予定。 R5・8 面構成に変更、 に、綴り込みスタイルによ これは、 「広報富士川 従来のタプロイド2面

一部づつ配布する。表紙の 綴り込み表紙も各世帯宛

題字「ふじかわ」は、中川

部長 望月和雄 広報富士川 スタイル変更

墓石は数基の五輪塔と宝質印

物品口座

当町の墳墓としては最古のも

預託と払出し

意

銀

行

俊一二女

文化部

氏

北松野城主荻図書之助清誉の

※電気洗たく機 ※ぞうきん

本連一 望月計夫

新町

常楽会

永禄十一年 (一五六八) 十二

ている。 富士川町長に執筆を依頼し

| 皐月美伸 加藤勇 望月み| 東町一早川のえ・東町二蓮 第一子・中沢稲川みえ子水ノ 谷干恵子・幸町浦田澄子・ 通三五十嵐喜美子·本通四 町森山つや子・小池清さと 新町四十九佐野かよ子・宮 藤すえの・新町増田千代子 旭町岡野とみ・川坂堺町伊 倉百合子·相生町久松芳子 保田かね子・吉添棚ひで春 ツ・根方影島雪江・市場久 池とよ子・日の出町木内マ 子・本通一三浦きよ枝・本 田よしの・坂下斎藤藤子・ ・矢所井出ます子・平清水 田辺倭文子・新井清水敏子 上町斎藤千恵子・舟山町花 小山早房とみ子・室野谷津 無料法律相談所を 開

律として、昭 ができなくな な監督取締り 法律では十分 施されてきた 和汀年から実 や紛争を防止 取引上の事故 取締り、その では、現在の しかし最近 一会議室

つたので、こ 宅地建物取引委員会役員 相談 : 県建築課職員・県 場所…中小企業会館3階第 静岡市仲町(日赤病院北)の図案にもりとむ文字・「

くて甘味もあり、そのまま|してたべると自然の塩味が ついていて、たいへんおい に郵送 府統計局 十回」「国勢調査」「総理

(2) 標語 の応募方法・郵便はがき一 日の消印あるものは有効) 出しめきり·5月31日(当 中応募方法・総理府統計局

漆野 石川 清 木島 区名 氏 名 保護者続柄 堀の内望月貞昭のり子若林 矢所 非出 続 花田知忠美 光夫二女 芦川紀子 製 久 生 三幸望月 建夫二男 栄子糖森 照光長女

わらかさを生かして、生食 て、口があいたら、そのま あれとれ思案するとともな 等十万円以下三等まで (一

般

ただくとおやつにもよろこ とゆでて、塩とバターでい のが、新じやがいも、皮ご

グリも初夏の味覚をそそら

れます。とくに家族そろつ

季節ですが、アサリやハマ スタミナがつきます。

干魚、ツクダニといつた保 | 枚に一点記載し総理府統計

魚ではかつをがおいしい

いりますか、酢魚、焼肉や

なお、農家は農繁期には

初夏の味覚

輪切りにして、ソースかマ

ヨネーズをつけて食べると

しいものです。

五月にはいつておいしい

凹ります。新たまねぎはや

た貝を、少しの熱湯でゆで て糊干狩りなどでとつてき

おきますとのらから帰つて 一週間分の献立表を作つて どとうまく取り合わせて、 存食品に、野菜、たまでな

賞金参照・ポスター・ 日の消印あるものは有効) にしめきり·5月15日(当 局へ郵送する。

堀の内 字佐美うら

新たまねぎもたくさん出

舟区山 名 大北 大北 字佐美歲次郎 市場 大北 半在家 天野 三十坂 佐野安太郎 道上 道下 旭 新町 本本四四 新町 上町 坂下 川坂 界町 斎賀 若月 望月 久松 金男 氏 海野 内野 渡辺 進池 大島 小峯みち志 山嶋 ふじ 望月国太郎 冥 降義 みね 久平 ひで 名 福 八六 九二 八六 八九

東一

設

引業法は、宅 なわれ、本年四月一日から宅典建物取 んどこの法律の大改正が行 地や建物の取 とするものを あつせんを業会では、従来から次のとお 引きの仲介、 曜、祭日の場合は翌日。土 日時:毎月25日午前11時か を開設している。 り定例的に法律無料相談所 なわれ、本年四月一日から ら午後3時まで(ただし日 実施された。 県と県宅地建物取引委員

昭和40年国勢調査ポスター 図案·標語懸賞募集 書式を準備している。希望 格するものが相当数ある。 るが、書式の不備のため失 儀が行なわれ、全国から数 物品口座

人の

流

|曜日は午前10時から12時ま |×七二八ミリ) またはB2 判(四二〇×五九四ミリ) 部に分け、次により募集。 部、中学生の部、小学生の ①ポスター図案

昭和四十年十月一日」「第 回図案に用いる色の種類・ の大きさ・A2判(五一五 般(高校生を含む)の 界町 区名 相生町 村山 弘 結

新町 望月喜義 英子田中 上町 古谷隆義 幸子望月 三十坂望月干一セッ子深沢 上町 斉藤訓敏 嘉代子宮下 四十九 菊地武利 春美若月 四十九望月 盛 とし子佐野 四十九 若月 均 小山 植松正昭 やよい深沢 常盤 武 万里子佐野 石部公治 簑 博己 五十二大村 婚 正代望月 芳子中村 貞江村山 新婦田姓

新川 小林ラサ子

幸電気洗たく機 一台 ※ ぞうきん三幼稚園に各々 東町二 鮎川伸代 2 1 3 10 (敬称略) n 本三 旭町 下 東 堺町 永田点津子 本一尾崎久恵天城湯ヶ島! 区名 T. 望月 原田美智子 藤岡忠美子 望月 君子 袋 れい子 Q 渡辺 康子 晴子 名 焼津市 山比町 浜松市 富士市 沿津市 富士市 鷹岡町 転出先 由比町 原用

各々低所得世帯へ

転出した人

※2バンドスーハーラジオ 宮町 関原山枝 昇 長女 计识 清水 原力 中沢 四十九 袴川雅子 茂治長女 四十九 若月米博 章一長男 四十九 志村泰法 邦雄二男 日出 小林久美子 武一長女 半在家神戸 俊明与四郎二男 太田久美子 治男二女 点藤新一 均 梅原 東重武雄 竹之内 勝 正幸長男 錦織一裕 川辺博史 睦 長男 横山ゆかり 環 長女 宇佐美勝美 军雄二男 深沢一将 孫二二男 下佐美宏行 悦弘二男 孝臣長男 貞夫長男 善光長女